

## ソフトウェア設計及び実習2

3単位 (必修)

## Software design and practice 2

獅々堀 正幹・准教授/知能情報工学科 基礎情報工学講座, 泓田 正雄・准教授/知能情報工学科 知能工学講座

緒方 広明・准教授/知能情報工学科 知能工学講座, 得重 仁・講師/知能情報工学科 基礎情報工学講座, 森田 和宏・講師/知能情報工学科 基礎情報工学講座

光原 弘幸・講師/知能情報工学科 知能工学講座, 渡辺 峻・助教/知能情報工学科 基礎情報工学講座, 松本 和幸・助教/知能情報工学科 基礎情報工学講座

伊藤 桃代・助教/知能情報工学科 知能工学講座

【授業目的】大規模ソフトウェアの作成を通じ、総合的能力(問題設定、問題分析、問題解決、能動的学習、グループワーク、コミュニケーション技術)および専門的能力(ツール運用、分析/設計、コーディング、デバッグ手法)を短期間のうちに習得することを目的としている。

【授業概要】最初に基礎課題として、ユーザー・インターフェイス、ネットワーク・プログラミング、統合・モジュール化手法を個人単位で取り組む。その後、企画立案ならびにプレゼンテーション技術を学んだ後、メタな課題(例えば、GUIを用いたネットワークプログラミングによる対戦型ゲームの作成)に対して、グループ単位で企画、立案、ソフトウェア開発を行い、最終的にコンテストを行う。個人課題に対しては、レポート提出が毎週義務づけられる。

【キーワード】GUIプログラム、ネットワークプログラム、モジュール化

【先行科目】『コンピュータ入門1』(1.0), 『コンピュータ入門2』(1.0), 『データ構造とアルゴリズム1』(1.0), 『データ構造とアルゴリズム2』(1.0)

【関連科目】『プログラミングシステム』(0.5), 『プログラミング方法論』(0.5), 『データベース』(0.5)

【履修要件】コンピューター入門1,2, データ構造とアルゴリズム1,2の履修を前提にして実験を行う。

## 【到達目標】

1. 抽象的な問題を具体的な問題に分析し、方針を決め、適切な手法をとり、粘り強く問題を解決する能力を育成する。
2. チームで協力しあって企画、スケジュールリング、設計、製作、評価、保守などの各プロセスを期限内で遂行する能力を育成する。
3. 成果を口頭または文書により明確かつ論理的に表現でき、プレゼンテーションによって双方向コミュニケーションを行える能力を育成する。

## 【授業計画】

1. ユーザー インターフェイス 1(GUIとイベントドリブンプログラミング)
2. ユーザー インターフェイス 2(アニメーションプログラミング)
3. ネットワーク プログラミング
4. STL プログラミング

5. 統合 モジュール化

6. プレゼン指導, 企画の仕方, 最終課題説明

7. 企画プレゼンテーション

8. 最終課題のソフト開発

9. 最終課題のソフト開発

10. 最終課題のソフト開発

11. 最終課題のソフト開発

12. 最終課題のソフト開発

13. 最終課題のソフト開発

14. 最終プレゼンテーション

15. コンテスト

16. 予備日

【成績評価基準】基礎課題レポート、プレゼンテーション(発表)、総合課題レポートを総合して評価する。

【教科書】各実習毎に指定される。

【参考書】各実習毎に指定される。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216118>

【対象学生】開講コース学生のみ履修可能

## 【連絡先】

⇒ 獅々堀 (D棟 214, 088-656-7508, bori@is.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 木曜日:15時~18時)

⇒ 泓田 (Dr.棟 603, 088-656-7564, fuketa@is.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 木曜日 15:00~18:00(年度ごとに学科の掲示を参照すること))

⇒ 緒方 (C507, 088-656-7498, ogata@is.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月曜日~金曜日:午後5時~6時)

⇒ 得重 (C棟 303, 088-656-9447, tokusige@is.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月曜日, 火曜日 (16:00-18:00))

⇒ 森田 (Dr.棟 603, 088-656-7490, kam@is.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 木曜日 16:00~19:00(年度ごとに学科の掲示を参照すること))

- ⇒ 光原 (C 棟 502, 088-656-7497, mituhara@is.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月曜日午後 6 時から午後 8 時)
- ⇒ 渡辺 (088-656-7487, shun-wata@is.tokushima-u.ac.jp) MAIL
- ⇒ 松本 (C211, 088-656-7654, matumoto@is.tokushima-u.ac.jp) MAIL
- ⇒ 伊藤 (D208, 088-656-7512, momoito@is.tokushima-u.ac.jp) MAIL

**【備考】**

- ◇ 無断欠席および遅刻, 期限後の報告提出は一切認められていない. また, ソフトウェア設計及び実習 1 未習得者は, ソフトウェア設計及び実習 2 を受講することはできず, 通年科目として扱う.
- ◇ 全ての実習と発表をおこない, 全てのレポートを提出することが義務づけられている. その上で, 基礎課題レポート, プレゼンテーション (発表), 総合課題レポートを, 5 対 2 対 3 の比率で評価する. 但し, この比率は変更されることがある.
- ◇ 授業計画 1~5 は, レポートにより達成度評価を行なう.
- ◇ 授業計画 6~15 は, レポート及びプレゼンテーション発表により達成度評価を行なう.